

やま おか よし お
山 岡 祥 郎

県都クラブ

●一般質問●

1 津市総合計画基本構想について

- (1) 総合計画の特色は
- (2) 一体感を醸成するための考え方は

2 行財政改革と地方分権について

- (1) 補助金・使用料などの見直しは
- (2) 財政健全度を示す指標について

3 水道料金について

- (1) 経営努力の方策と実績は
- (2) 財政支援は望めるのか

4 教育問題について

- (1) 生涯教育について
- (2) 幼保一元化について現状と今後の取り組みは
- (3) 学力調査について

▶学力調査結果の全国比較、その後の指導は



問 学力調査について、全国との比較、その後の指導を問う

答 16年度の小5と中2の学力調査では、社会科の歴史認識、理科の自然観察力等が標準以下であったため、学力向上推進計画を策定し一層の学力向上に取り組んでいる。

かわ ぐち かず お
川 口 和 雄

無会派

●一般質問●

1 ごみ最終処分場候補地問題について

- (1) 候補地となっている、三ヶ野、中村町地区住民の絶対的な反対姿勢により、関係職員が現地に理解を求めるために日参し懇願し続けているが、現在に至っても説明会どころか事前の話合いすら聞き入れてもらえず門前払いを受け現実的に理解を得ることは絶望的である。

松田市長は、本年3月定例会において、現在の白銀環境清掃センターの置かれている状況や、最終処分場の整備に要する期間を考慮すると、状況を的確に判断し1年以内に判断する、また、6月定例会では、今議会の議論を踏まえ早い時期に議会に報告する。と明言されたが、このよ

うな状態をどのように認識し判断されるのか伺う

- ア 未だ議会に報告がないが、松田市長の早い時期とはどの程度の期間を指すのか
- イ 三ヶ野、中村町両自治会の総意として今月4日、ごみ最終処分場建設を受け入れる意思がないことと、今後この計画に関していかなる話し合いにも応じる意思がないことの申し入れを松田市長自身に直接手渡され実質的に引導を渡されたが、どのように受け止めるのか
- ウ 片田田中町の我慢は限界、具体的な将来計画が未だ示されない以上、来年度からの協定書の

更新は拒否すべきという声が上がっているが、どのように対処するのか

- エ 白銀環境清掃センターの残存量は約90万トン、今後15年間は埋め立て（積み上げ）可能である。それが担保になっているから危機感もなく現状を正面から受け止めないのか

問 次期処分場受入に関しいかなる話し合いも受け付けない申し書提出

答 地元の皆様に思いを十分に伝えられてなかったことを痛感し反省している。時間的猶予のない中、引き続き現候補地をお願いしながら状況を的確に見極め対応したい。

▶賢明なる判断と勇気ある決断をせよ

